

事業所名

社会福祉法人 心友会 しいのみ園ともたかだ

支援プログラム

作成日

2024 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		親亡き後の子ども達の為、国際社会、地域社会で人間らしく安心、安全、共生できる心豊かな施設作り										
支援方針		成長段階に合わせた支援を提供していき、学校との連携を密に行い専門的な支援の共有を図る。 また、楽しみながら色々なことを経験し、学びの場を増やす。										
営業時間		平日 学校営業日	10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		土曜・祝日 長期休暇	8	時	30	分から	17	時	30	分まで		
支援内容												
本人支援	健康・生活	主に食事支援・通所時の検温・定時のトイレ誘導の実施。 食事支援では詰まるなどないよう、個々に合わせて食事形態を工夫している。通所時に必ず検温を実施し37.5℃以上で腋窩検温実施し状況に応じて保護者連絡を実施している。 定時のトイレ誘導についても個々に合わせて排泄時間のタイミングや手洗い等の支援を行っている。 運動能力維持・向上を図る為、休日等の受入時間が長く活動時間が多くとれる際には散策や公園へ行き体を動かしている。										
	運動・感覚	主な活動種として、公園や敷地内グラウンドで体を動かす、リズムダンス、太鼓、ミュージックケア等、偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。										
	認知・行動	主な活動種として、季節の制作、ミュージックケア、マッチング、レクリエーション、プットイン、いろぬり等、偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。										
	言語・コミュニケーション	主な活動種として、マッチングで乗り物、食べ物、建物の名前の発語、自由時間の中で職員がコミュニケーションを取る等を実施している。										
	人間関係・社会性	主な活動種として、イベントを行っている。偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。また、その他にも玩具を譲れた際には褒めることで成功体験を積みより良い人間関係が育めるように支援している。										
家族支援		送迎時や連絡ノートにて情報交換を行い、家庭・学校・園との支援の統一を図っている。また、家族に対して必要に応じて相談援助を実施している。				移行支援		進路や移行先の選択は具体的なものを念頭に置くものではなく、本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援を実施している。				
地域支援・地域連携		イベントで博物館や科学館、外出等に行き、地域交流を図っている。				職員の質の向上		福祉QCの導入を行っている。また、障害福祉サービス向けの協会などが実施する研修に参加。社内でも委員会が主体となる研修を実施している。				
主な行事等		4月：花見 5月：運動会 6月：外出 7月：プール、外出 8月：夏祭り、縁日、プール 9月：千葉市動物公園 10月：ハロウィンパーティー 11月：野菜収穫体験 12月：クリスマス会 1月：書初め 2月：おやつ作り 3月：進級・卒業パーティ										